

第9回 横浜市会議会のあり方調査会議題

平成16年11月1日(火) 14時30分
市会1階小会議室

1 区役所予算制度の改革について

資料1

2 その他

○ 次回日程：11月29日(月) 14:30~1階小会議室

説 明 資 料
 市民局区連絡調整課長 林 琢己
 連絡先 内線：2048

区役所予算制度の改革について

1 基本的考え方

- ① 現行の**行政区制度の枠組み**の中で、区が地域の課題に主体的に取り組むための、区予算の改革を進めます。
- ② 地域の課題に区が主体的に取り組めるよう**自主企画事業費を拡大**します。
- ③ 地域に密着した事業で、局から予算配付を受け実施している事業費等の一部を**区の一般事業費等に統合**し、区が裁量を発揮できるようにします。
- ④ 予算の節減と両立させるため、自主企画事業費の拡大に必要な財源は、**区要求の財源を整理・統合**するとともに、**区の経常経費の削減**にも取り組み、捻出します。

2 自主事業費の拡大について

(1) 区予算の位置付け

区予算の基本的な枠組みは維持し、従来の市民局予算である「個性ある区づくり推進費」の中に位置付けます。

(2) 自主企画事業費の拡大

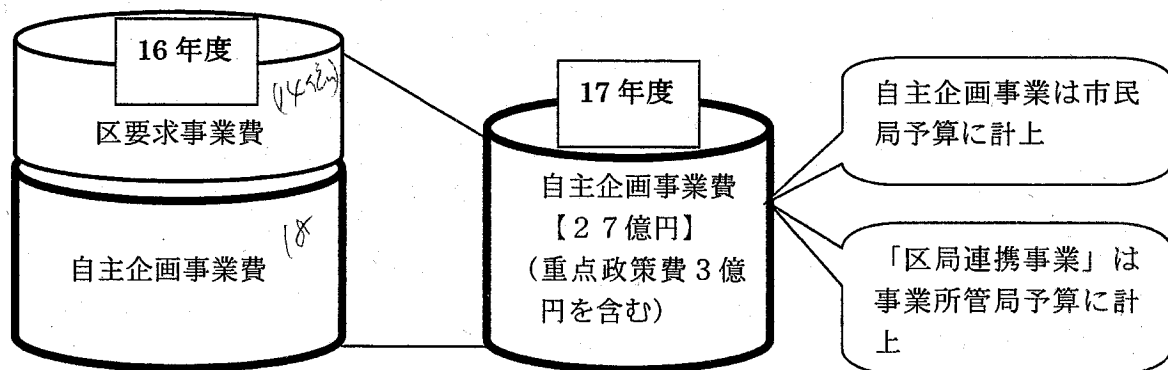
- ① 自主企画事業費の総額を18億円から27億円に増額します。
- ② そのうち24億円については、人口特性、税・国保歳入への努力度を加味して**仮配分**を行い、区が自律的な予算編成を行えるようにします。
- ③ 市の重点政策課題に取り組むため3億円を留保し、区が創意工夫を競う仕組みを維持しながら、区のオリジナルな発想や取り組みなどを評価し配分します。

(3) 区要求制度の見直し

従来の区要求に対応した財源は、拡大した自主企画事業費に整理・統合します。これに伴い、自主企画事業費の一部は区が自らの財源を活用して局の協力を得て行う事業（区局連携事業）にも活用できることとし、事業所管局予算として局に計上します。

(4) 総合調整の実施

自主企画事業費全体について、最終的に市民局等が全体調整を行い市の予算案として決定します。



※自主企画事業費の拡大にあわせ、一般事業費等の経常経費の節減にも取り組みます。

3 地域に密着した事業の区予算への統合

自主企画事業以外でも、子育てや街の美化など地域に密着した区配付事業等については、区役所の一般事業費等に統合することを推進し、区が裁量を発揮できるようにします。

4 その他の主な改善点

(1) 局から区への予算配付方法の改善

年度当初に一括配付するなど、区による柔軟な執行が図れるように事務改善します。

(2) 情報公開・意見交換の積極的な取り組み

- ① 区予算の情報の公開・提供を積極的に行い、透明性を高め効率的な区政運営を進めます。
- ② 区づくり推進横浜市議会議員会議の回数の増加や時期の変更を行い、区と各区選出議員とより多く意見交換が果たせるように調整させていただきます。

「区づくり推進横浜市議会議員会議」改正案

平成17年度の予算編成から、区の機能強化の一環として、**自主企画事業費の拡大等**、区が地域の課題に主体的に取り組めるよう区予算制度の拡充を推進しています。

つきましては、**回数増加や時期の変更など拡充強化**を提案し、これまで以上に、各区選出議員と区が、より多く意見交換が果たせるよう改善をはかっていきたいと考えます。

全体スケジュール	市会全体の流れ	これまでの「区づくり推進横浜市議会議員会議」	改正案での「区づくり推進横浜市議会議員会議」
1月			追加
2月	(上旬) 予算案研究会 第1回定例会		第1回 市議会議員会議 ①予算案に関して
3月	・ 予算特別委員会 (区長会議代表者の出席)	<第1回 市議会議員会議> ①本年度執行計画	
4月			時期変更
5月			第2回 市議会議員会議 ①当該年度執行計画等に関して
6月	第2回定例会		
7月			
8月			
9月	第3回定例会		
10月	・ 決算特別委員会 (区長会議代表者の出席)	<第2回市議会議員会議> ①前年度執行実績(決算) ②当該年度執行状況等	第3回 市議会議員会議 ①前年度執行実績(決算) ②当該年度執行状況 ③翌年度予算編成の考え方
11月			内容充実
12月	第4回定例会		